

2019年5月23日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2019年4月実績、5月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が縮小
～5月はマイナス幅が拡大する見通し～

1 売上

2019年4月の売上 DI は、3月(▲13.3)からマイナス幅が10.1ポイント縮小し、▲3.2となった。5月は、▲8.8とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲12.9→▲2.2)、非製造業(▲13.2→▲3.3)ともにマイナス幅が縮小した。5月は、製造業で▲16.4、非製造業で▲8.1と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

2 採算

2019年4月の採算 DI は、3月(4.2)から1.1ポイント上昇し、5.3となった。5月は、▲0.5と低下する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は19.1%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は29.1%となった。

<調査の要領> 調査時点 2019年5月7日～13日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,306企業
回答率 87.1%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

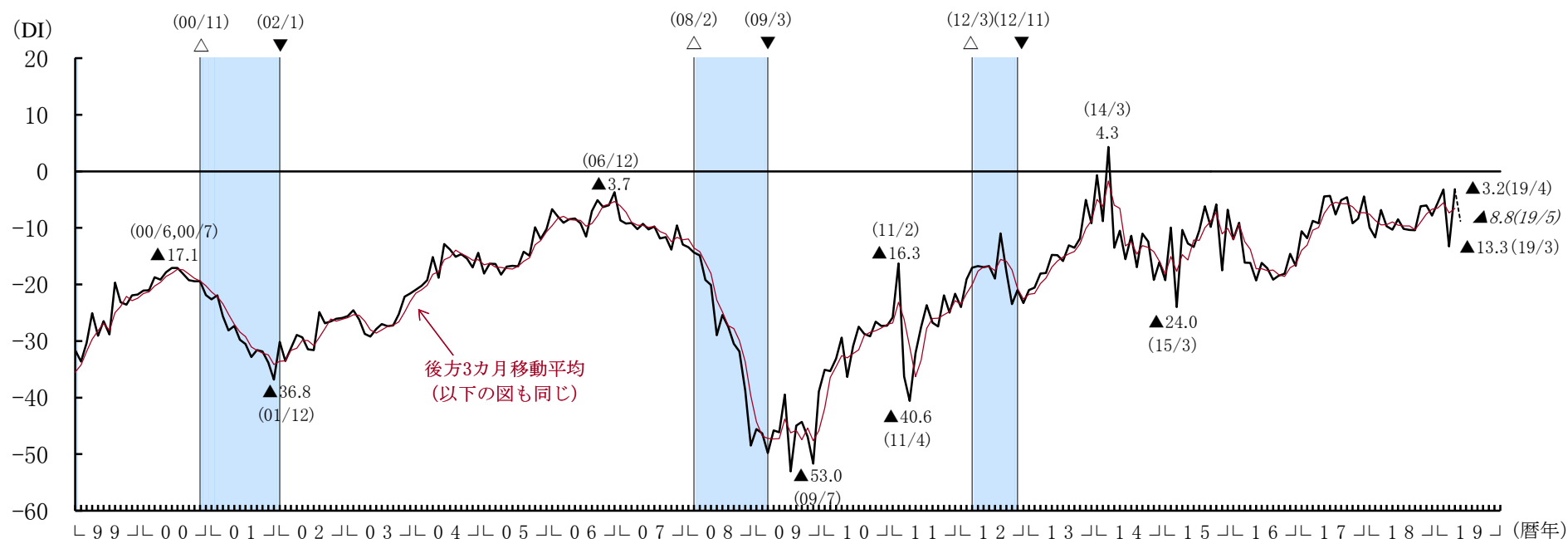
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 4月の売上DIは、3月からマイナス幅が10.1ポイント縮小し、▲3.2となった。5月は、▲8.8とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲12.9→▲2.2)、非製造業(▲13.2→▲3.3)ともにマイナス幅が縮小した。5月は、製造業で▲16.4、非製造業で▲8.1と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業と建設業を除く全ての業種で上昇している。5月は、卸売業、小売業、運輸業で低下する見通しとなっている。

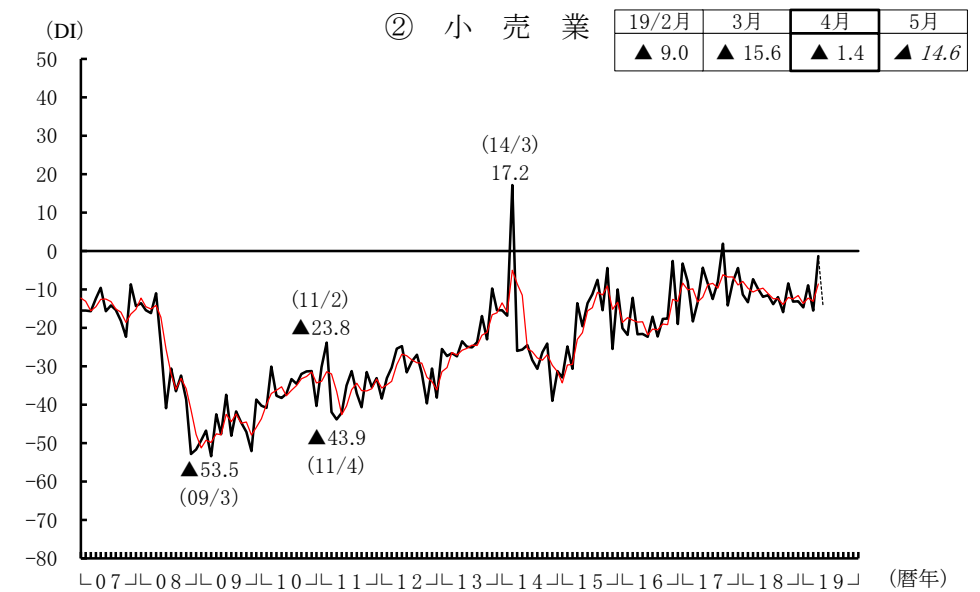
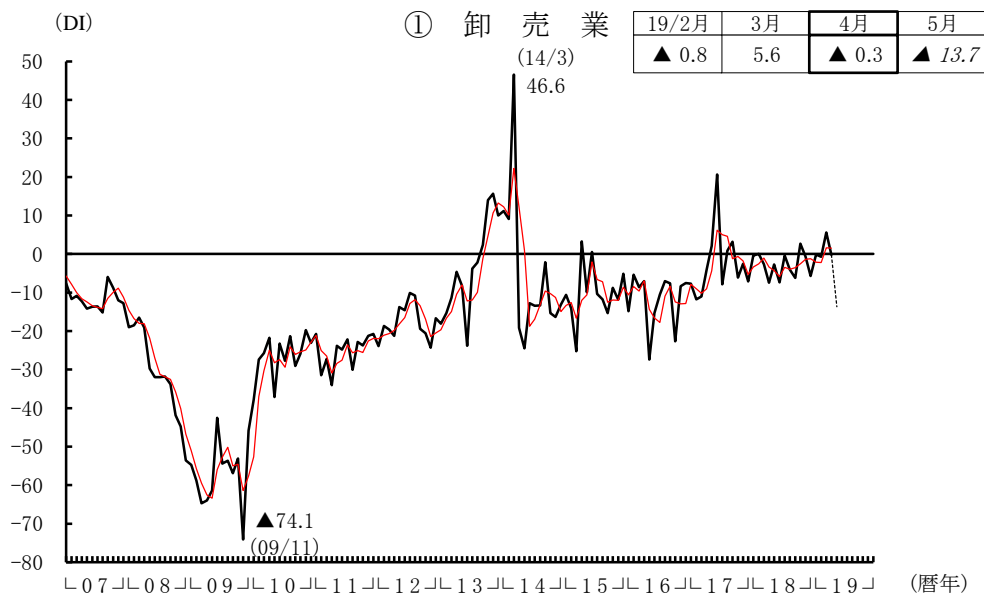
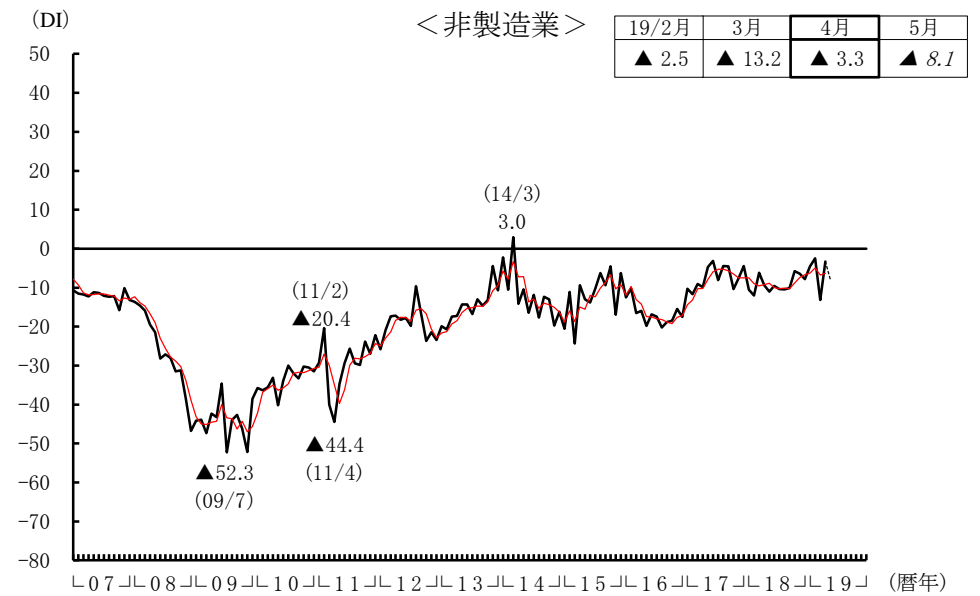
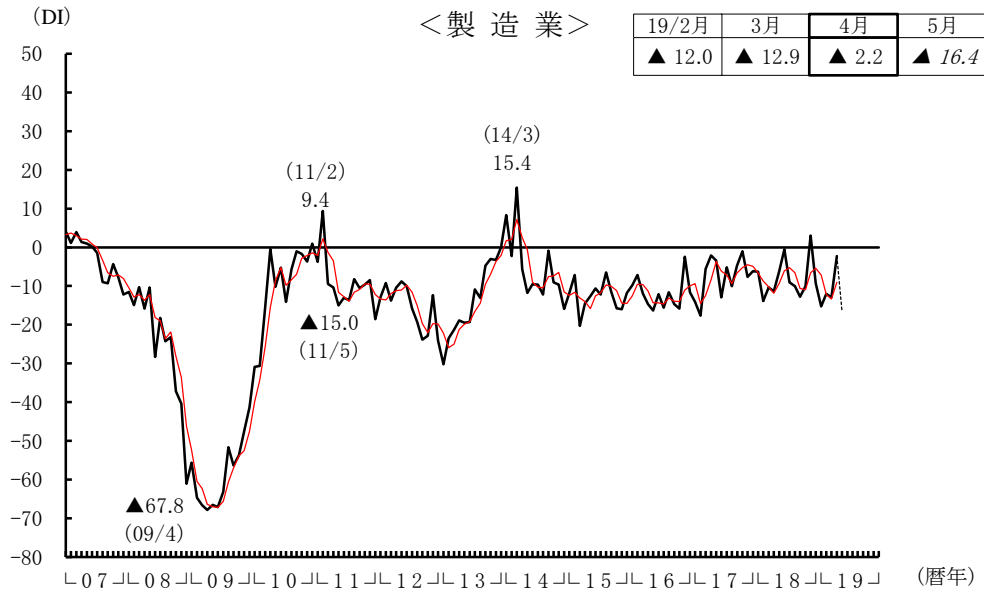
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2018/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月	2月	3月	4月	5月
実績	▲ 9.7	▲ 10.3	▲ 8.5	▲ 10.2	▲ 10.4	▲ 10.4	▲ 6.2	▲ 6.0	▲ 7.8	▲ 5.6	▲ 3.2	▲ 13.3	▲ 3.2	-
見通し	▲ 2.0	▲ 2.0	▲ 3.0	1.2	▲ 2.6	▲ 7.3	▲ 9.1	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 4.1	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 7.9	▲ 8.8



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(以下同じ)。
 3 2018年度のデータが揃ったことに伴い、季節調整替えを実施した。季節調整の方法は、米国センサス局法(X-11)である(以下同じ)。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



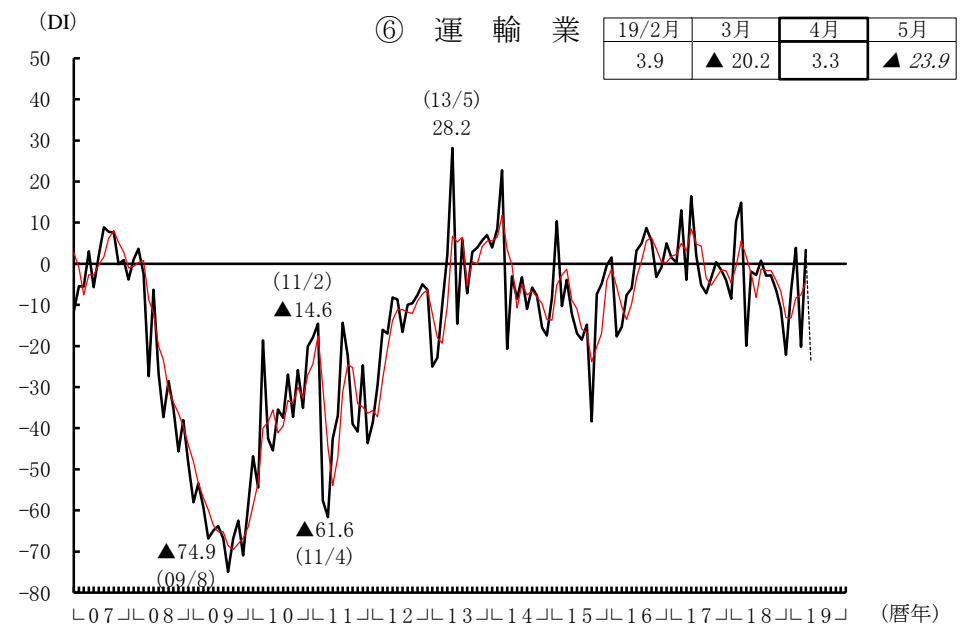
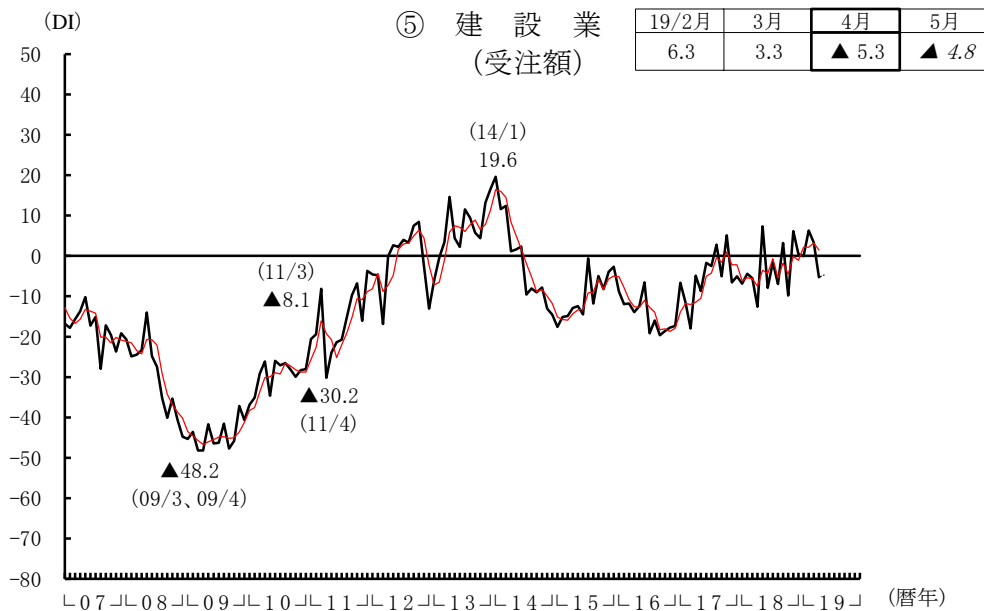
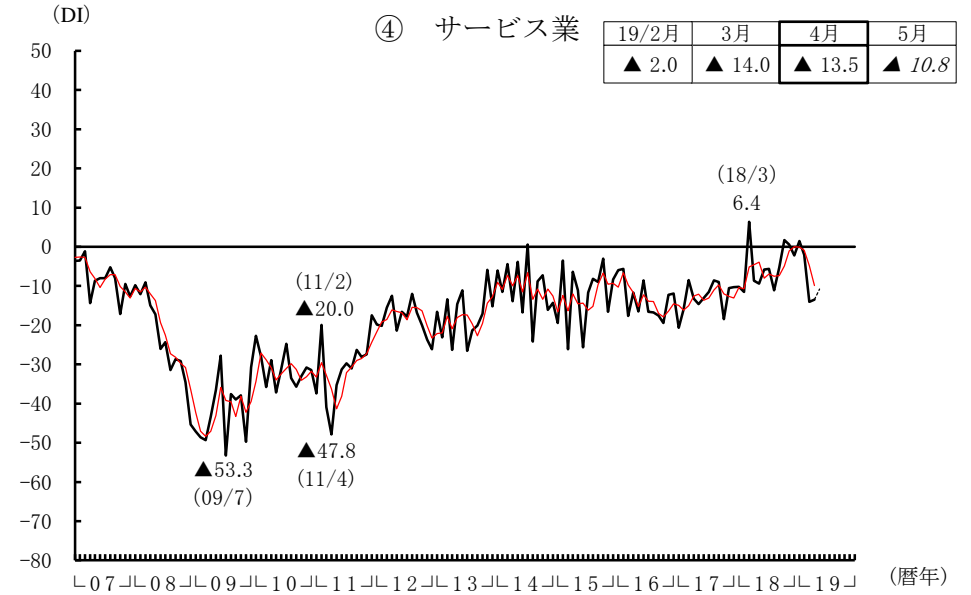
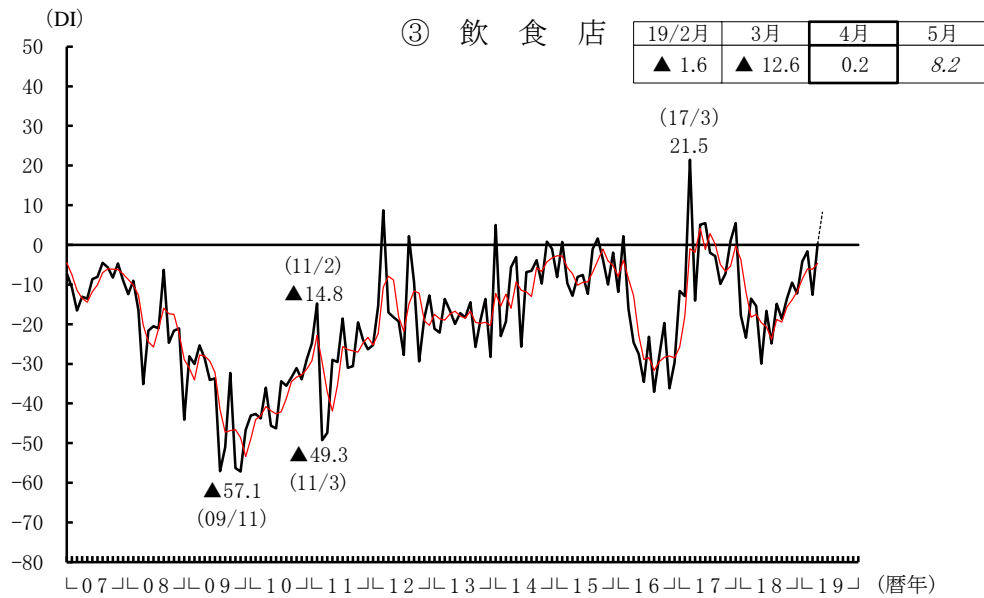


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2017年 11月	12月	2018年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年 1月	2月	3月	4月	5月	
製造業	▲7.6	▲6.1	▲6.3	▲13.8	▲10.4	▲11.4	▲6.2	▲0.6	▲9.1	▲10.0	▲12.8	▲10.1	3.1	▲9.3	▲15.2	▲12.0	▲12.9	▲2.2	▲16.4	製造業
金属・機械	▲1.9	0.6	0.6	▲2.9	▲2.9	▲1.3	9.7	22.5	6.1	▲14.5	▲10.1	▲4.3	11.3	▲7.1	▲17.2	▲5.7	▲2.6	▲8.9	▲25.1	金属・機械
その他製造	▲14.4	▲10.4	▲14.0	▲22.0	▲15.8	▲19.8	▲19.1	▲17.2	▲22.1	▲11.5	▲14.9	▲14.2	▲6.0	▲9.6	▲15.4	▲16.4	▲20.8	3.8	▲8.6	その他製造
非製造業	▲7.5	▲4.5	▲10.5	▲12.0	▲6.1	▲9.4	▲11.0	▲9.5	▲10.3	▲10.5	▲10.1	▲5.7	▲6.4	▲7.8	▲4.5	▲2.5	▲13.2	▲3.3	▲8.1	非製造業
①卸売業	▲2.5	▲7.1	▲0.4	0.0	▲2.7	▲7.4	▲2.7	▲7.4	▲0.4	▲4.0	▲6.2	2.7	▲0.7	▲5.7	▲0.1	▲0.8	5.6	▲0.3	▲13.7	①卸売業
織・衣・食	▲12.4	▲6.6	3.6	▲3.2	▲3.1	▲13.5	▲12.1	▲24.7	▲20.3	▲18.1	▲18.1	▲11.4	▲14.3	▲16.6	▲17.5	▲17.3	▲20.2	▲10.1	▲19.9	織・衣・食
機械・建材	3.0	▲7.5	▲4.2	1.0	▲3.0	▲7.5	10.9	3.7	14.1	4.7	4.6	14.7	8.4	1.2	11.3	10.1	22.9	2.9	▲8.9	機械・建材
②小売業	▲8.0	▲4.4	▲11.3	▲13.3	▲7.3	▲9.7	▲12.0	▲11.5	▲13.9	▲12.0	▲15.9	▲8.5	▲13.2	▲13.1	▲14.7	▲9.0	▲15.6	▲1.4	▲14.6	②小売業
耐久消費財	▲7.6	▲2.7	▲4.3	▲9.8	▲12.5	▲5.2	▲2.1	▲0.4	▲3.4	▲2.3	▲3.3	0.3	0.5	3.9	▲17.7	3.7	▲6.8	7.0	▲16.1	耐久消費財
非耐久消費財	▲6.9	▲4.6	▲11.6	▲13.7	▲8.5	▲10.1	▲14.0	▲13.7	▲16.0	▲13.9	▲19.4	▲10.3	▲14.7	▲16.1	▲12.7	▲11.2	▲19.5	▲2.6	▲14.5	非耐久消費財
③飲食店	1.1	5.5	▲17.7	▲23.4	▲13.6	▲15.5	▲30.0	▲16.7	▲24.9	▲14.9	▲18.6	▲13.5	▲9.6	▲12.3	▲4.2	▲1.6	▲12.6	0.2	8.2	③飲食店
④サービス業	▲10.6	▲10.3	▲10.2	▲11.5	6.4	▲8.7	▲9.4	▲5.8	▲5.6	▲11.1	▲5.3	1.7	0.6	▲2.2	1.5	▲2.0	▲14.0	▲13.5	▲10.8	④サービス業
事業所向け	▲3.3	2.6	4.2	▲3.4	▲1.4	4.2	▲2.0	▲4.7	5.2	▲5.0	4.6	8.0	7.2	5.2	3.6	8.8	▲2.2	▲0.2	▲7.7	事業所向け
個人向け	▲11.7	▲14.7	▲15.3	▲13.2	10.0	▲13.2	▲12.1	▲5.4	▲9.2	▲13.5	▲8.7	▲1.3	▲0.2	▲4.9	0.4	▲5.1	▲16.1	▲18.1	▲13.5	個人向け
⑤建設業	▲6.6	▲5.1	▲6.9	▲4.4	▲5.5	▲12.5	7.3	▲7.9	▲1.6	▲6.9	3.2	▲9.8	6.2	0.4	▲0.1	6.3	3.3	▲5.3	▲4.8	⑤建設業
⑥運輸業	▲1.6	▲4.0	▲8.5	10.3	14.8	▲19.9	▲1.9	▲2.8	0.8	▲2.9	▲2.8	▲6.3	▲10.9	▲22.1	▲6.5	3.9	▲20.2	3.3	▲23.9	⑥運輸業
道路貨物	▲0.1	▲5.4	▲3.0	18.2	18.5	▲17.8	1.4	2.4	4.3	▲5.2	▲4.0	▲4.4	▲7.7	▲21.9	▲1.3	11.7	▲14.6	9.5	▲20.8	道路貨物
個人タクシー	▲8.6	▲4.4	▲37.0	▲8.9	▲6.3	▲23.0	▲21.3	▲23.3	▲13.7	0.8	8.9	▲20.3	▲22.0	▲31.6	▲32.2	▲11.5	▲50.7	▲18.6	▲52.4	個人タクシー
全業種計	▲8.4	▲4.4	▲9.9	▲11.7	▲6.8	▲9.7	▲10.3	▲8.5	▲10.2	▲10.4	▲10.4	▲6.2	▲6.0	▲7.8	▲5.6	▲3.2	▲13.3	▲3.2	▲8.8	全業種計

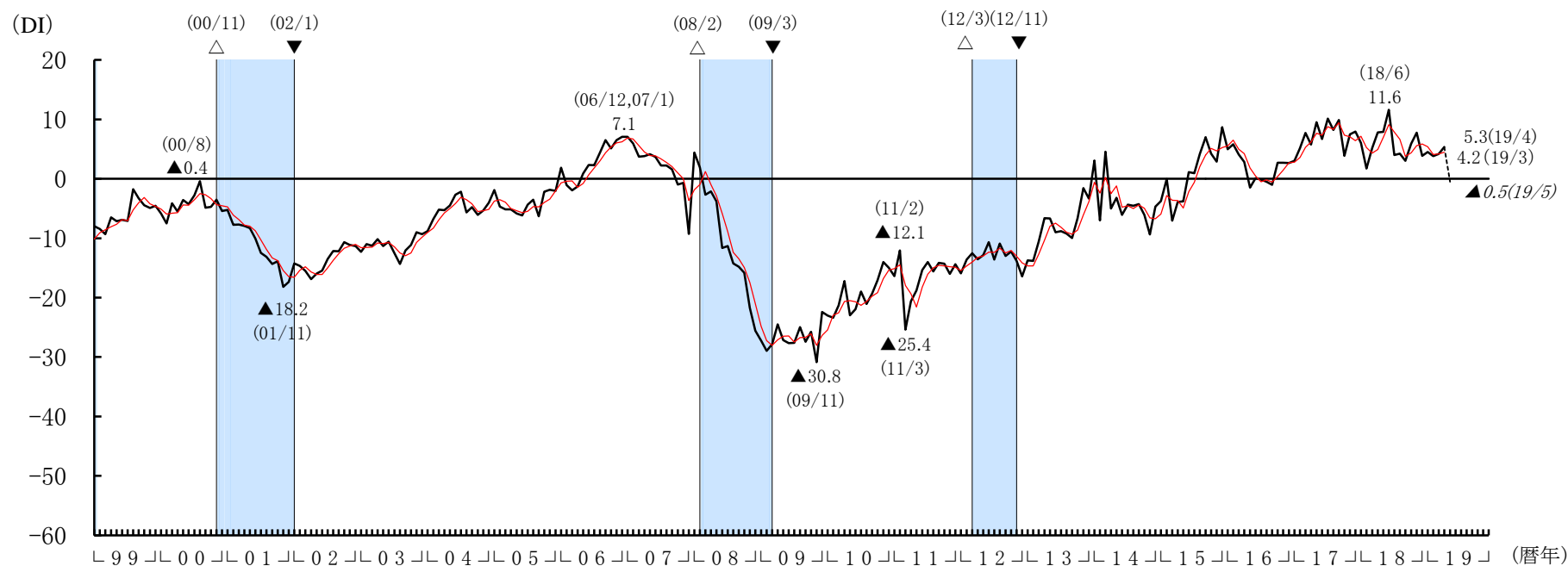
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 4月の採算DIは、3月から1.1ポイント上昇し、5.3となった。
- 5月の採算DIは、▲0.5と低下する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2018/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月	2月	3月	4月	5月
実績	7.8	7.9	11.6	4.0	4.3	3.0	5.9	7.8	3.9	4.5	3.8	4.2	5.3	-
見通し	13.5	13.2	13.6	13.7	11.7	11.2	9.2	12.8	10.5	9.9	9.3	9.8	7.1	▲0.5

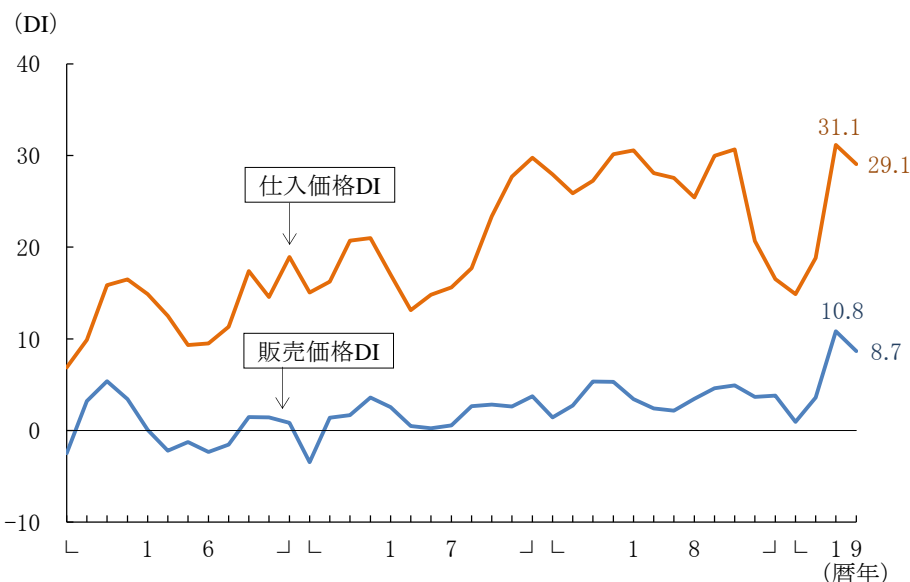


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 価格

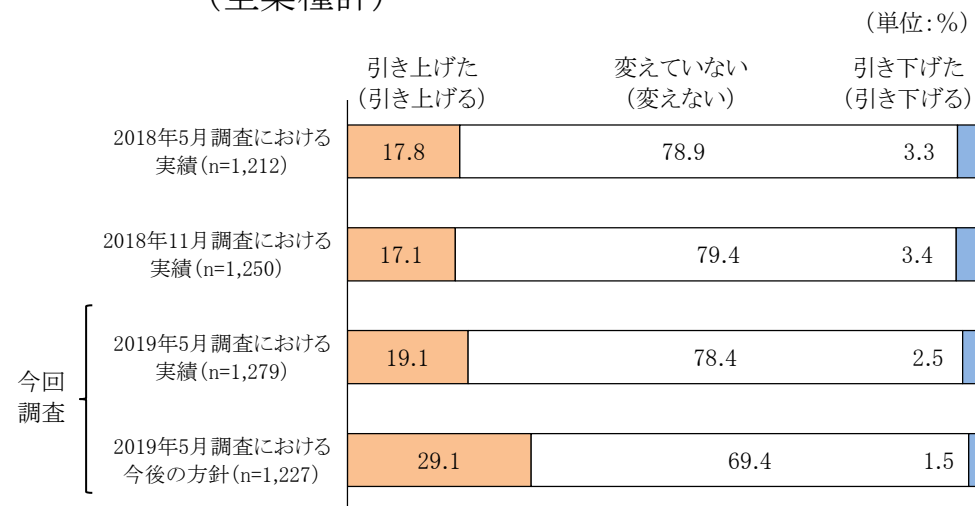
- 4月の販売価格DIは、3月から2.1ポイント低下し、8.7となった。4月の仕入価格DIは、3月から2.0ポイント低下し、29.1となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は19.1%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は、29.1%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



（注）価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



（注）回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・資材の価格が上昇したため、販売価格を引き上げた。
（木材・竹材卸売業）
- ・仕入にかかる輸送費が上昇したため、販売価格を引き上げた。
（家具小売業）
- ・紙製品の仕入れ値が半年で2回上がり、やむなく販売価格を引き上げた。
（医薬品小売業）
- ・消費税率引き上げを見込んで、事前に販売価格を引き上げた。
（そば・うどん店）
- ・燃料費が上がった分、取引先の運賃を引き上げた。
（一般貨物自動車運送業）

<販売価格を引き下げたケース>

- ・例年に比べて売り上げが伸びず、販売価格を引き下げた。
（中古自動車小売業）
- ・暖冬の影響で仕入価格が下がり、販売価格も引き下げた。
（野菜小売業）

<販売価格を変えていないケース>

- ・客離れの懸念があるため、販売価格を引き上げられない。
（洗濯業）
- ・今後は、消費税率引き上げの影響次第で販売価格を変える予定。
（一般機械製造業）